

おのうえ一彦通信

おのうえ一彦後援会
〒939-2251 富山市下大久保 1978-17
TEL・FAX：076-467-5735
<http://www.onouekazuhiko.com>

令和 4 年 1 月 発行

会報 No.30

新年のごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。

皆さまにおかれましては、一昨年より続く新型コロナウイルスの影響によって、今なお生活にご苦労があることとご案じ申し上げますとともに謹んで新春のお喜びを申し上げます。

さて、昨年 4 月 18 日に執行されました任期満了に伴います富山市議会議員選挙におきましては、皆さま方より、ひとかたならぬご支援とご厚情を賜り、3 期目の当選を果たすことができました。これからも地域がますます発展しますよう一生懸命活動して参りますとともに、市民・勤労者目線で選ばれる都市を目指し、政策提言をして参りますので、皆さま方のご指導・ご鞭撻そして更なるご支援を賜りますようお願い申し上げます。

他方、全世界に大きな影響を与えた新型コロナウイルス感染症ですが、昨年の 12 月初旬頃まで、日本ではようやく感染者数も減少し、本市でも、感染者ゼロの日が続き、徐々に日常生活が戻りつつありました。しかしながら感染力が非常に高いといわれている変異株「オミクロン株」が 11 月 30 日に日本国内で初めて感染確認され、その後、他都道府県において市中感染が確認されて以降、年末年始で人の移動が増えたことによる感染「第 6 波」への懸念が強まっております。引き続き、日本全体として新しい生活様式を継続し、国民一人ひとりが油断せず感染拡大防止に努めていくことが肝要であると考えます。

結びに、新型コロナウイルスの一日も早い収束と皆さまにとってご多幸でご健勝であられることをご祈念し、また、私への変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げ、年頭のごあいさつとさせていただきます。

令和 3 年 1 2 月定例会 一般質問概要

令和 3 年 1 2 月定例会市議会が、1 日（水）から 21 日（火）までの 21 日間の会期で開催され、予算案件 7 件、条例案件 5 件、契約案件 5 件、その他の議決案件 5 件、報告案件 7 件、その他 21 件など全ての議案が可決承認されました。

これからも、地域がますます発展しますよう一生懸命活動して参りますので、引き続きご支援賜りますよう、お願い致します。



1. 新型コロナウイルス感染症関連での本市の取り組みについて

Q：新型コロナウイルス感染症の今の状況をどのように捉えているのか見解を問う

A：新型コロナウイルス感染症の第 5 波の感染終息については、国では、国民や事業者の感染対策への協力、夜間交流人口の減少、ワクチン接種率の向上、高齢者施設等のクラスター感染の減少などによるものと考えられている。本市においても、市民や事業者をはじめ医療従事者の皆さまの感染対策へのご協力のおかげで感染状況が落ち着いて来たと考えている。しかし、冬季を迎え、室内の密接空間で活動する機会が増えること、また、年末年始を控え、県内外での人の移動や飲食の機会が増加する期間でもあることから、感染の再拡大を懸念している。感染の再拡大を防ぐためには、一人ひとりが三つの密の回避、マスクの着用、手洗いなどの手指衛生、換気等の基本的な感染対策を継続することが重要であると考えているので、市民の皆さまには、ワクチン接種後も油断せず、引き続き感染対策への協力をお願いしたい

Q：今後も、国の交付金等を活用して的確に支援する必要があると思うが見解を問う

A：コロナ禍における事業者への支援は、感染拡大の状況や、社会経済活動のレベルに応じて、必要とされる内容や方法が異なることから、影響を受ける事業者にとってどのような支援策が必要かを見極めて対応することが重要であると考えている。このため、本市では、

これまで、経済団体や業界団体の方々などから様々な業種の経営状況や今後の見通しなどを聴く意見交換会の場を必要に応じて開催することで、景気状況の把握に努め、求められる支援について検討してきた。今後とも、業界の声を聴くと共に、国や県の動向も踏まえながら、支援が必要とされる業種等に対し適切に対応していく

Q:「富山で泊まってエンジョイキャンペーン 第3弾」も検討すべきと考えるが見解を問う

A:本市では、昨年と今年の2度にわたり、市民を対象に「富山で泊まってエンジョイキャンペーン」を実施し、市内宿泊施設の需要を喚起することで、観光関連事業者の支援に努めてきた。しかし、新型コロナウイルス感染症の収束が未だ見通せない中、観光需要が激減し、修学旅行等の団体旅行の中止や延期も相次ぐなど、宿泊事業者をはじめとする観光関連事業者においては、大変厳しい状況が続いている。このため、本市としては、今後予定される「GOTOトラベル」事業の再開をはじめとする国の対応や県の動向を踏まえ、感染状況や経済情勢も注視しながら、第3弾となる宿泊キャンペーンの実施等について、必要に応じて検討していく

令和4年度 予算要望

令和3年12月20日に、会派として、本市の令和4年度予算編成にあたり、昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症への対応を中心に、各地域の活性化や教育、福祉、防災、働き方改革、まちづくりなど、26課題111項目の要望書を提出いたしました。



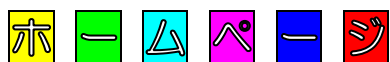
令和3年12月補正予算概要

一般会計予算 161億8,145万7千円が可決

主な事業内容

※ 記載の金額は、事業全体の額

生活保護事業費	537,083千円
障害児通所給付事業費	207,362千円
新型コロナウイルスワクチン接種事業費	1,664,573千円
灯油購入助成金	169,480千円
臨時特別給付金	
住民税非課税世帯等	5,822,431千円
子育て世帯	6,073,217千円
医療的ケア児保育支援事業等	69,156千円



是非ご覧ください!!

<おのうえ一彦公式ホームページ>

<おのうえ一彦公式ブログ>

<http://www.onouekazuhiko.com>

<http://www.onouekazuhiko.com/blog/>



⇐ 公式HPのQRコード
※携帯電話からのアクセスにご利用下さい。

聞かせてください、あなたのご意見

あなたの声を
まちづくりに
生かします

おのうえ一彦へのご意見、メッセージなどお待ちしております。



～地域の皆さまからの多くの声をお聞かせください!～